

お お が

令和7年度 学校だより 第6号

令和7年10月24日(金)

日出町立大神中学校 校長 河野 理

＊ 九重宿泊体験学習 ＊

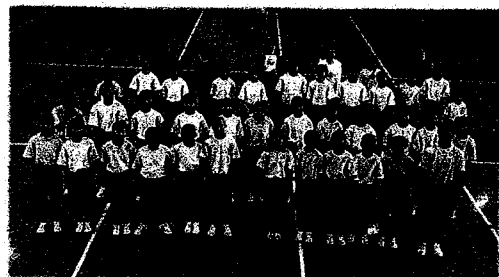
9月28日(日)・29日(月)、1年生は九重宿泊体験学習を行いました。天候の影響でアスレチックはできませんでしたが、その他の活動は予定通り行うことができ、学習を通して以下の行動が改善されました。

- ・静かに動く、静かに待つ、静かに話を聴く
- ・廊下を走らない、部屋で大声を出さない、履物をそろえる
- ・仲間に相談する、仲間を気づかう、仲間に注意や呼びかけをする
- ・しおりを読んで確認する、仲間に聞いて確かめる
- ・あいさつをする、感謝の気持ちを相手に伝える

班活動や係活動は、回や日を追うごとに良くなりました。

特に、集団を意識する心(相手意識)が高まったことは、未来へつながる良い機会になったと思います。

大きな事故やトラブルはなく、無事終了できたのは、生徒たちの努力、先生方の指導、所員さんの支えのおかげだと思います。宿泊体験学習の成果と生徒の成長を今後の学校づくりに役立てたいと思います。



＊ マナー講座・マナー検定 ＊

10月7日(火)、「マナーハウスおおいた」から清水 理奈子先生をお招きし、マナー講座を行いました。

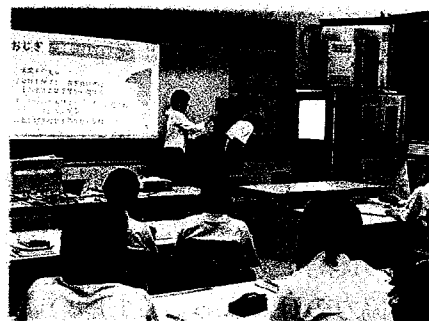
マナー講座は、より良い人間関係を築くこと、社会生活に必要なマナーの大切さを知ること、望ましい話し方や作法等を学ぶこと、質の高いマナーを身につけた生徒を育成することを目的として、本年度から実施することとしました。

マナー講座では、笑顔・あいさつ・リアクションの大切さ、表情は目と口でできていること、お辞儀は目に始まり目に終わること、案内動作は手を矢印の代わりにすること、日本人は両手の文化であることなどを教えていただきました。清水先生の立ち振る舞い、言葉づかい、他人への配慮などから、洗練されていて上品な雰囲気、内面からにじみ出る落ち着き、奥ゆかしさを感じた生徒は多かったようです。

10月24日(金)には、マナー検定を予定しています。

マナー検定では、学校運営協議会、大神地区公民館、民生・児童委員協議会の方々が面接者や評価者になって、生徒たちのマナーを評価してくれます。

生徒たちには、マナー講座・マナー検定を通して、表情、あいさつ、言葉づかい、態度といった日常のマナーを見直し、心・体・生活を整えていってほしいと思います。



＊ 通学路のボランティア清掃 ＊

10月10日(金)、地域と交流・協働する中で、地域への愛着・誇り・感謝・貢献の心を醸成することを目的に、通学路のボランティア清掃を行いました。

1時間程度の活動でしたが、地区ごとに清掃活動を行い、通学路がきれいになりました。今後も継続していきたいと思っています。ありがとうございました。



